



市文化財保護審議会委員
伊藤 利貞さん
(武並町)

今月の物知りおじさん

伊勢神宮の遙拝所

武並町を横断している中山道は道幅も道筋も昔のままの姿で残っています。この道筋は以前からありましたが、幹線道路は名古屋へ向かう下街道でした。1604(慶長9)年、大井宿から大湫宿を通する十三峠を中山道として整備したことに伴い、分岐点となった横ヶ根追分には立場といわれる休憩所が作られ、そこに遙拝所が建てられました。建立時期は不明ですが、1805(文化2)年の『木曾路名所図会』には、茶屋の他に灯籠と遙拝所が描かれています。遙拝所とは伊勢神宮のお札を売っていた場所で、古くから「旅人や地元の人、お伊勢様まで行く金のない人は、ここで拝み、お札を頂くとよい」と伝えられています。

開設されたものと考えられます。横ヶ根追分は休憩地として栄えたらしく「金を借りるなら横ヶ根立場へ行け」といわれるほど、多くの旅人が、旅の安全を祈願してお札を頂いたことでしょう。

明治時代になり新たに名古屋方面への幹線道路が整備されたことにより、交通の要所としての地位を失い、明治8年には遙拝所が存在した証として道標が立てられたものと思われまます。道標は頂部には鳥居と「大神宮」の文字が、左右には「右、西京・大阪、左、伊勢・名古屋」と行き先が刻まれています。



▲遙拝所の跡に立てられた道標

ふるさとに学び郷土愛を育む、毎月第3日曜日は「恵那市読書の日」
市中央図書館・伊藤文庫

令和2年 恵那市成人式 ハタチの夢・抱負



広報えな2月号 目次

- 3 特集 令和2年成人式
- 6 特集 税の申告
- 8 注目情報
- 10 お知らせ
- 16 みんなの掲示板・おくやみ
- 18 健康ガイド
- 19 子育て支援センター・相談
- 20 地域情報トピックス
- 21 図書館・文化施設情報
- 22 エーナの社会見学
- 23 ビジネスサポートセンター
- 23 健幸レシピ・男女共同参画
- 24 出生・1歳になりました
- 24 園・小中学校トピックス
- 25 輝く恵那人
- 26 ニュースと話題
- 28 受動喫煙防止はマナーからルールへ



今月の表紙

「麒麟がくる」ラッピング列車が来る!

1月11日、明知鉄道に大河ドラマ「麒麟がくる」のラッピング列車が登場しました。全面金色にラッピングされた外装は、主人公明智光秀を演じる長谷川博己さんの迫力ある写真や、ドラマのタイトルロゴなどがあしらわれています。内装も光秀様で、乗車中も大河ドラマの雰囲気を楽しめます。ラッピング列車は1日2から3往復、恵那駅と明智駅の間を運行します。この機会に、一度乗車してみてください。

数字で見る 恵那市

人口 (1月1日現在)

総数	49,821人	(-31)
男	24,309人	(-2)
女	25,512人	(-29)
世帯	19,889世帯	(-6)

() 内は前月との比較

人口動態 (12月異動)

出生	19人
死亡	56人 (-37人)
1月からの自然増減	-530人
転入	91人
転出	85人 (6人)
1月からの社会増減	-112人

救急車出動回数 (12月)

240回 (2,712回)

() 内は1月からの累計

交通事故 (12月中の概数)

人身事故	3件 (49件)
物損事故	113件 (1,400件)
負傷者	1人 (66人)
死者	3人 (7人)

() 内は1月からの累計

火災 (12月)

建物	1件 (19件)
その他	1件 (14件)

() 内は1月からの累計



FacebookやInstagram、LINE、YouTubeの登録は無料ですが、接続料や通信料は利用者の負担です。

こだわりの成人式

成人式実行委員会が、自ら企画・運営した成人式。こだわりのポイントを、実行委員長の里見治樹さんに聞きました。

ポイント1 スライドショー

自分たちで写真を選び、動画を編集しました。思い出がたくさん詰まった笑顔あふれる写真を厳選し、その写真に合う曲を選曲。感動できる作品が出来上がりました。



▲実行委員長の里見さん



ポイント2 サプライズムービー

初めての試みで、中学校時代の先生方が歌で祝福するサプライズムービーを制作しました。実行委員会が先生方に依頼し、撮影しています。歌詞に合った振り付けを考えるなど、楽しい動画に仕上げました。



「決意」〜ほころび、そして開花〜

1月12日、恵那文化センターで令和2年成人式を行い、新成人となった皆さんを祝いました。今年の成人式は平成11年4月2日から平成12年4月1日生まれの608人が該当。新成人から選ばれた18人が成人式実行委員として、式典の企画運営や司会進行を務めました。

委員長を務めた里見治樹さん（長島町）は「この日を迎えることができたのは、家族の温かい愛情や、学校の先生方の指導と献身的な支えがあったからです。これからは、未熟なりに常に学ぶ姿勢とやり切る力を忘れることなく、どんな困難にも立ち向かっていきます」と力強くあいさつしました。

新成人を代表して、堀井颯真さん（明智町）と岡田紗弥さん（大井町）が、それぞれ二十歳のメッセージを発表。堀井さんは「夢に向かって残りの大学生活を過ごしていきたい」と、岡田さんは「これまで支えて

くれた両親や家族などに恩返しするため、自分を磨き精進していきます」と思いを込めました。

式が始まる前には、恩師が歌で祝福するサプライズムービーを上映。その他、アトラクションとして、アルバム写真などで20年の成長をたどるスライドショーや、恩師からのビデオレターもあり、新成人の成長と門出を祝福しました。

④ 生涯学習課（内線47